

当薬局をご利用いただく患者の皆様へ

当薬局では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、報告期限（2026年2月末日まで）であれば参加をお断りいただけますので、薬局窓口にお申し出ください。参加をお断りになっても不利益を受けることは一切ありません。

研究課題名	医薬品の使用に伴う有害事象の検討 Drug Event Monitoring (DEM) における報告イベントの解析（2025年度）
研究責任者	公益社団法人日本薬剤師会常務理事 橋場元（研究代表者） 日本大学薬学部教授 大場延浩（研究責任者）
本研究の目的	調査対象医薬品を使用した患者に発生したイベントの内容を調査するとともに、その発生が新薬と比較薬の間で異なるか等についても調査をします。この事業により報告されたイベントを解析し公表することにより、医薬品の適正使用に資する安全性に関する情報を提供することができます。
調査データ該当期間	2025年1月から2025年12月までの情報を調査対象とします。
薬剤師会に対する 情報提供予定日	2026年3月1日
研究の方法 (使用する試料等)	<p><調査対象医薬品> トルリシティ皮下注、ジンタス錠、クービビック錠、オメガ-3脂肪酸エチル粒状（ロトリガ粒状カプセル等）、オゼンピック皮下注、マンジャロ皮下注、酢酸亜鉛水和物（ノベルジン錠、ノベルジン顆粒等）、デエビゴ錠、ベルソムラ錠、パルモディア錠／パルモディアXR錠</p> <p><対象患者> 各薬局で決めた対象期間※（2025年9月1日～9月末日の間の連続した任意の日数）に、調査対象医薬品が調剤された患者のうち、以下の1～3の全てを満たす患者。</p> <ol style="list-style-type: none">2025年2月末日以前に一度以上来局している患者。2025年3月1日から8月末日までに調査対象医薬品が調剤されず、上記2025年9月の対象期間に新規に調査対象医薬品が調剤された患者。対象期間に調査対象医薬品が新規に調剤された日の翌日から2025年12月31日までに一度以上来局あるいは電話等でフォローアップした患者。 <p><利用する情報> 薬局のある都道府県名、薬局の代表電話番号、薬局名、報告者名、月間処方箋受付枚数、対象患者の候補者数、対象患者数、調査対象医薬品の使用開始日、対象患者の最終来局日、調査対象医薬品使用開始時の1日投与量、対象患者の年齢・性別・身長・体重、対象患者の喫煙飲酒の有無、使用した調査対象医薬品、OTC・医療用医薬品の併用、既往、調査対象医薬品の使用状況、イベントの有無（ありの場合はその内容・発生日・その後の処方状況・調査対象医薬品使用との因果関係、医療機関への報告の有無）、新たな医療用医薬品の追加または併用薬の中止の有無（ありの場合は医薬品名・追加／中止の別・追加／中止日・追加／中止の理由）</p>
試料／情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	対象患者情報をセキュリティの確保されたシステムに入力することによって日本薬剤師会へ報告します。日本薬剤師会はその情報を可搬媒体（CD-ROM等）で日本大学薬学部の研究者に郵送し、集計・解析します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
備考	

お問合先 研究への利用を拒否する場合の連絡先

薬局

電話：